

**令和元年度 JREC-IN Portal
利用者の満足度調査
(登録ユーザーおよび
一般ユーザー向け)**

2020年2月21日(金)

■目次	2頁
■調査概要	3頁
■回答者プロフィール	4頁

【詳細編】

■JREC-IN Portal 利用頻度	6頁
■JREC-IN Portal ユーザー登録有無	7頁
■利用している機能・コンテンツ	8頁
■利用している求人求職機能	9頁
■JREC-IN Portal 役立ち度	10頁
■役に立っている（立ちそうな）理由	11頁
■役に立っていない（立ちそうにない）理由	12頁
■就職決定有無	13頁
■希望職種	14頁
■求人情報掲載を希望する機関	15頁
■外部サイト利用状況	16頁
■新機能 役立ち度	17頁
■照会メール機能 役立ち度	18頁
■JREC-IN Portal以外の求人情報入手方法	19頁
■閲覧したことのあるコンテンツ	20頁
■提供してほしいコンテンツ	21頁
■意見・要望（抜粋）	22頁
■開催してほしいイベント	23頁

【質問票】

■質問票1	25頁
■質問票2	26頁
■質問票3	27頁
■質問票4	28頁

調査目的

国立研究開発法人科学技術振興機構が提供するJREC-IN Portalについて、利用者層や利用状況、満足度等の調査を実施し、結果を事業企画や評価、広報宣伝活動に活用する。

対象者条件

JREC-IN Portal登録ユーザーおよび一般ユーザー

サンプル数

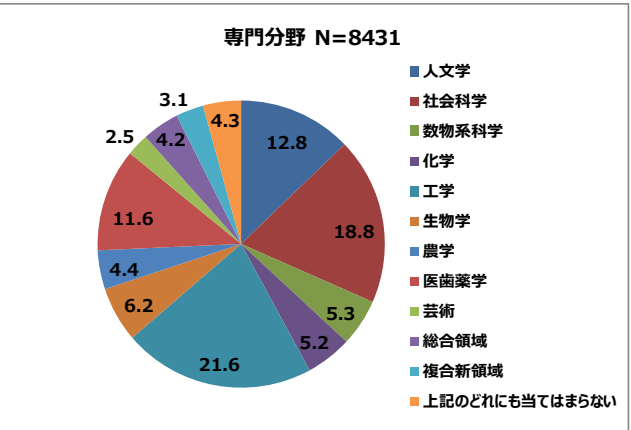
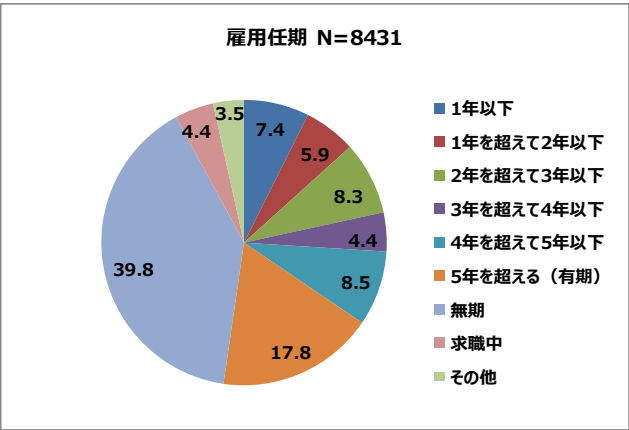
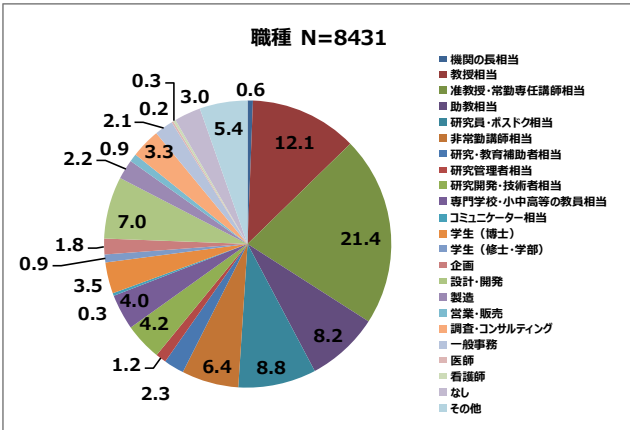
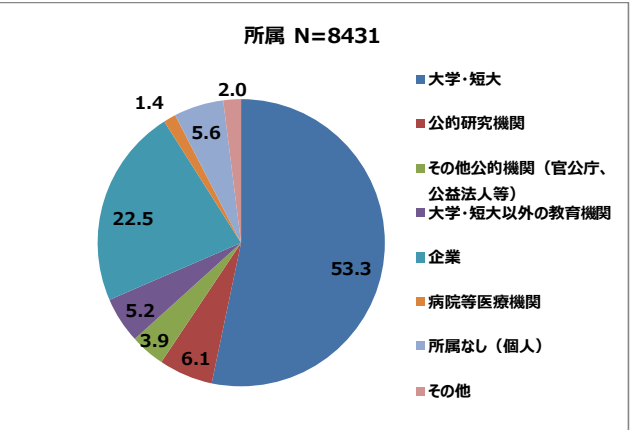
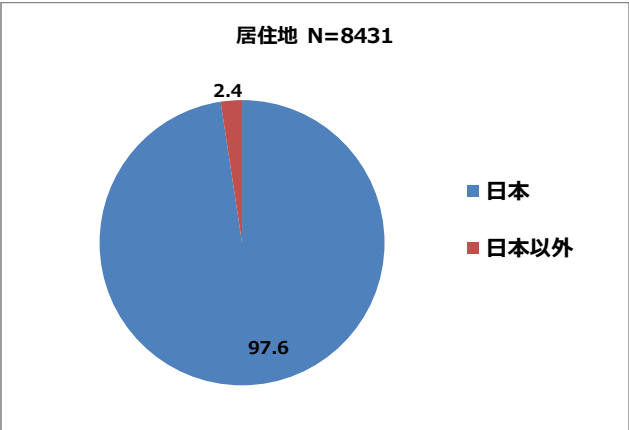
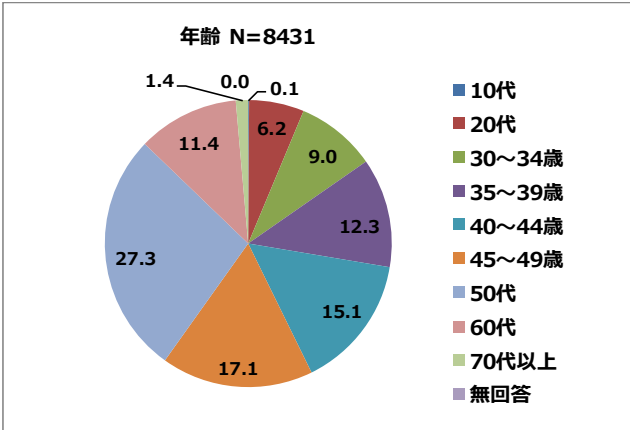
8431人

調査手法

インターネット調査

調査期間

2020年1月9日（木）～2月7日（金）





詳細編

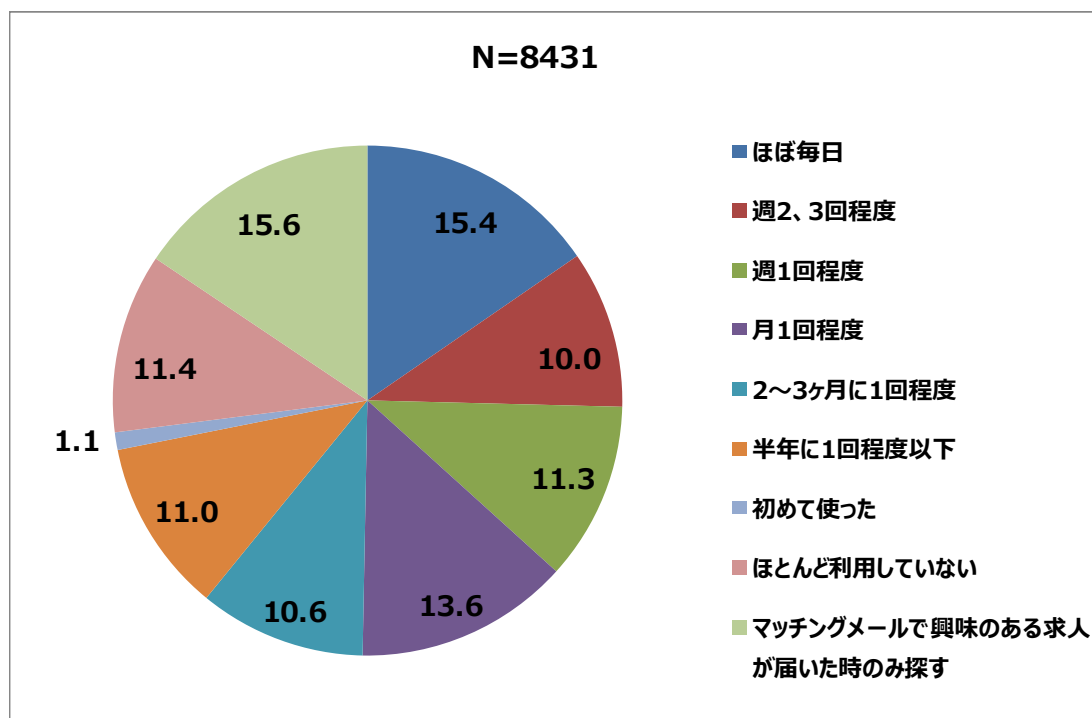
<設問種別>

SA..... 単一回答
MA..... 複数回答
NA..... 数値回答
FA..... 自由回答

質問1. JREC-IN Portalをどのくらいの頻度でご利用ですか。(1つ選択)

- JREC-IN Portalの利用頻度は、「マッチングメールで興味のある求人が届いたときのみ探す」という回答が15.6%と最も高く、次いで「ほぼ毎日」の15.4%、「月1回程度」の13.6%の順が続いている。

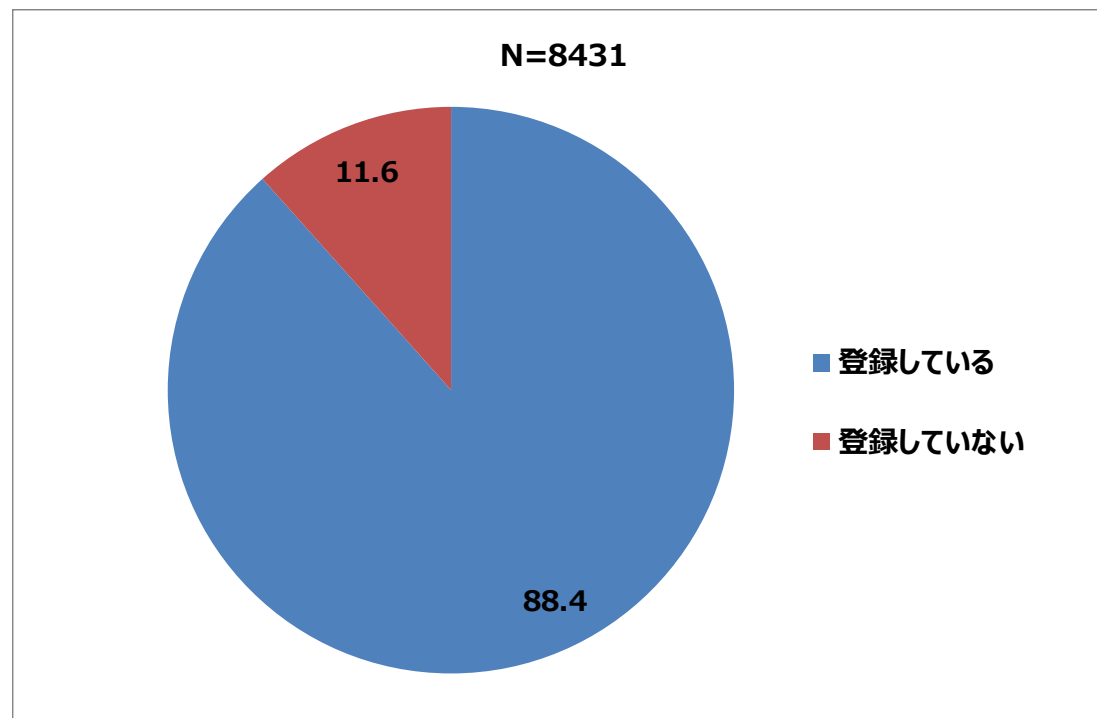
単位：%



質問2. JREC-IN Portalにユーザー登録をしていますか。(1つ選択)

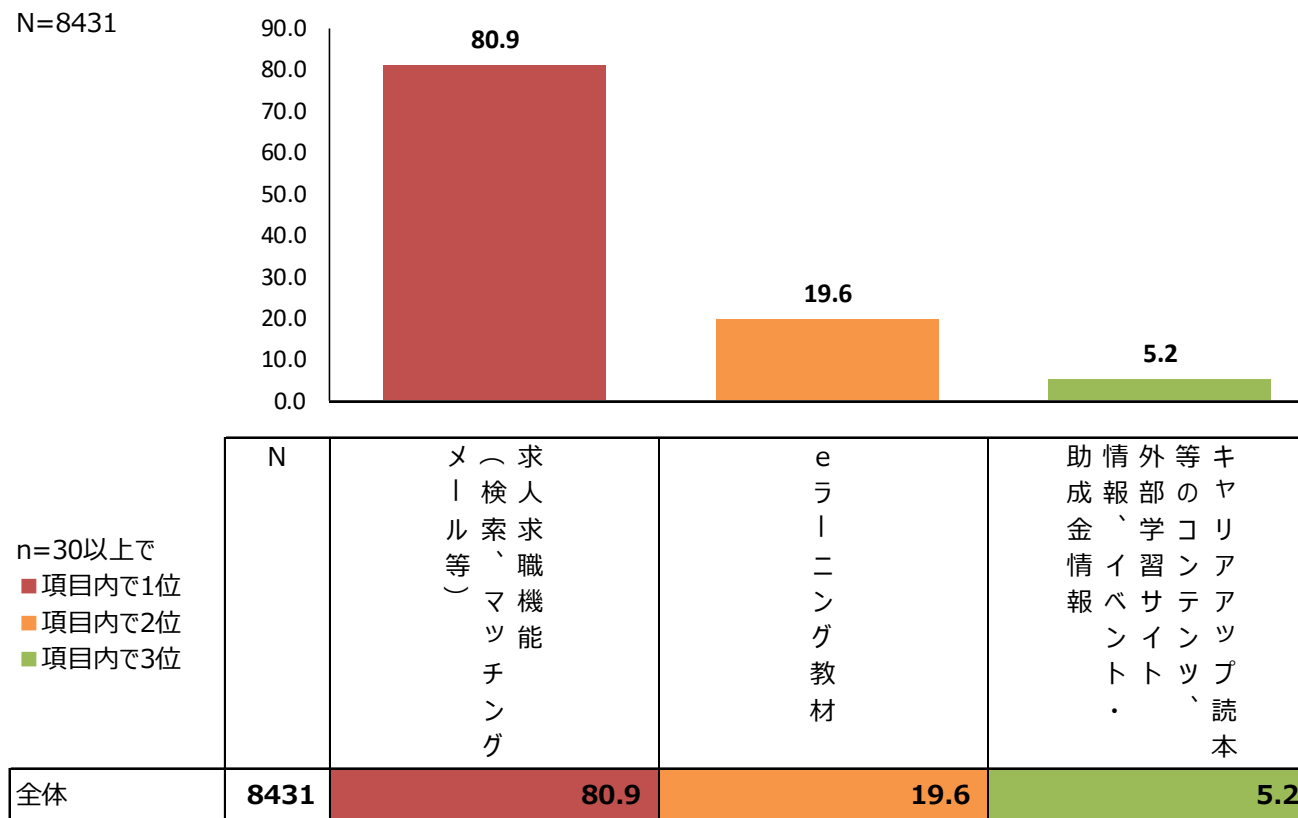
- JREC-IN Portalのユーザー登録有無について、「登録している」という回答が88.4%と多数を占めた。

単位：%



質問3. JREC-IN Portalで利用している機能、コンテンツをお選びください。(複数選択可)

- JREC-IN Portalで利用している機能、コンテンツは「求人求職機能（検索、マッチングメール等）」が80.9%と最も高く、次いで「eラーニング教材」の19.6%、「キャリアアップ読本等のコンテンツ、外部学習サイト情報、イベント・助成金情報」の5.2%の順に続いている。



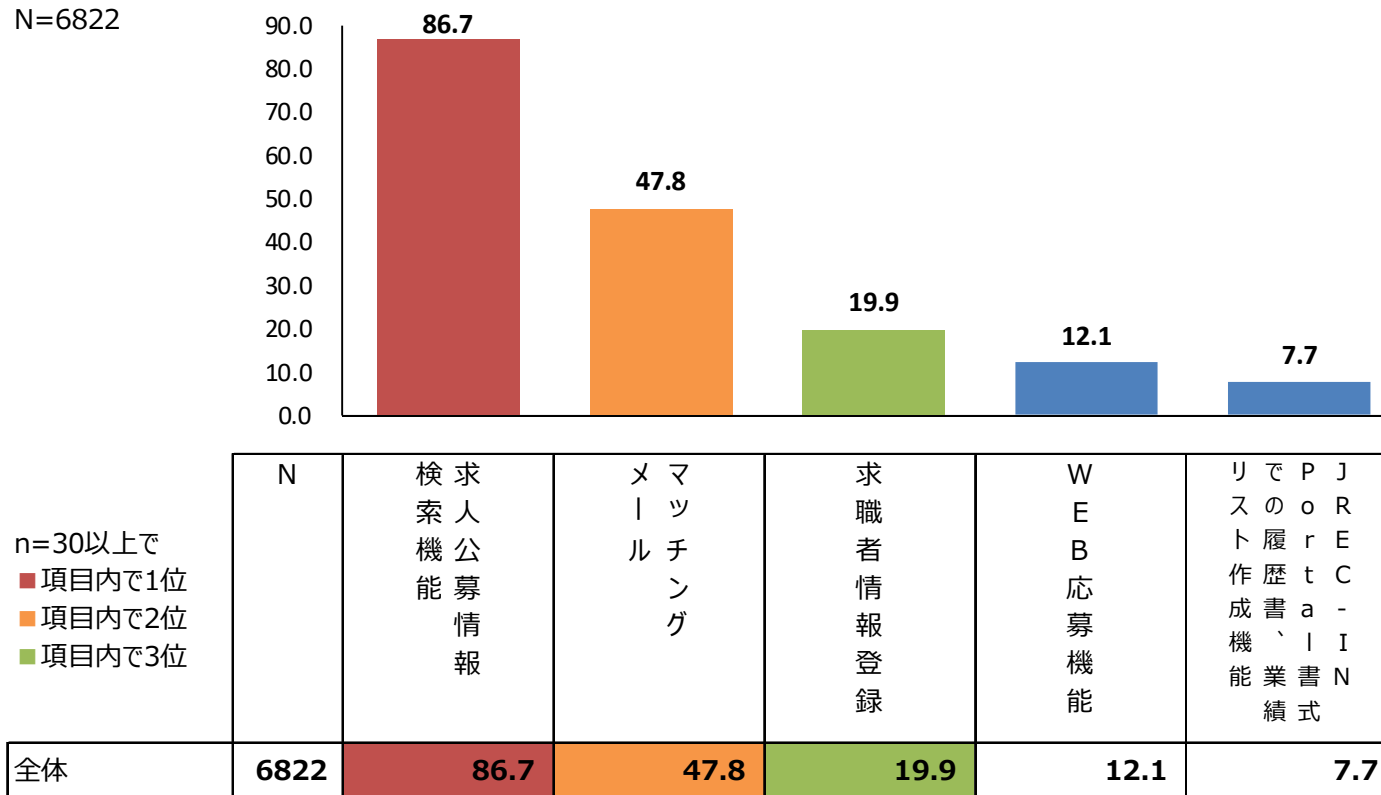
※全体値を降順に並び替え

※単位：%

質問4. これらの求人求職機能のうち、どの機能を利用されているか、お選びください。表示された範囲内で複数回答が可能です。（複数選択可）

- 求人求職機能のうち利用している機能は、「求人公募情報検索機能」が86.7%と最も高く、次いで「マッチングメール」の47.8%、「求職者情報登録」の19.9%の順に続いている。

求人求職機能利用者



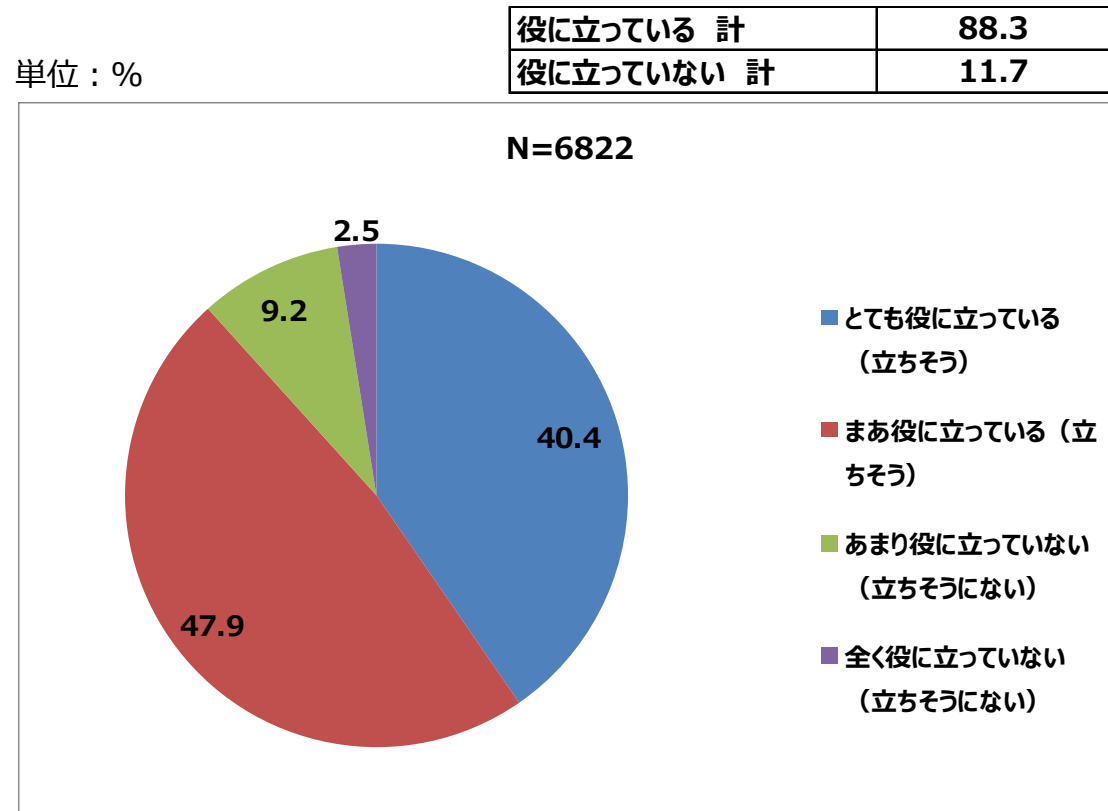
※全体値を降順に並び替え

※単位：%

質問5. JREC-IN Portalは求人情報を探すのに役立っていますか。または、役に立ちそうですか。（1つ選択）

- JREC-IN Portalの役立ち度について、役に立っている（立ちそう）というポジティブな回答は88.3%で、大多数が満足している様子が伺える。

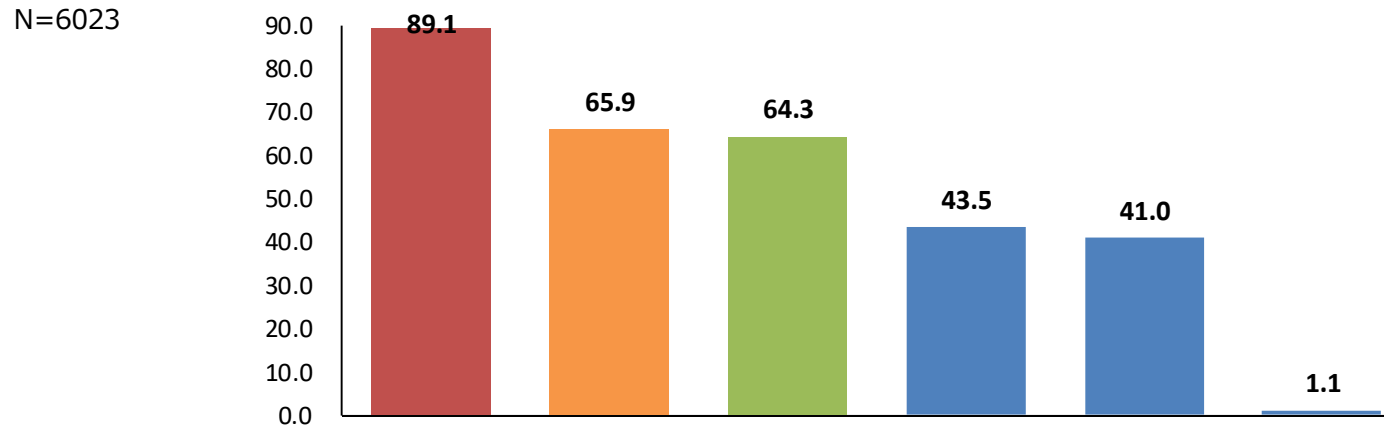
求人求職機能利用者



質問6. 役に立っている(立ちそうな)理由として当てはまるものをお選びください。(複数選択可)

- 役に立っている(立ちそうな)理由として、「無料で利用できる」という回答が89.1%と最も高く、次いで「求職活動が効率化できる」の65.9%、「公的機関のサービスであり信頼できる」の64.3%の順に続いている。

求人求職機能「役に立っている(立ちそう)」回答者



n=30以上で

- 項目内で1位
- 項目内で2位
- 項目内で3位

	N	無料で利用できる	求職活動が効率化できる	公的機関のサービスであり信頼できる	他に類がない	情報量が多い	その他
全体	6023	89.1	65.9	64.3	43.5	41.0	1.1

※全体値を降順に並び替え

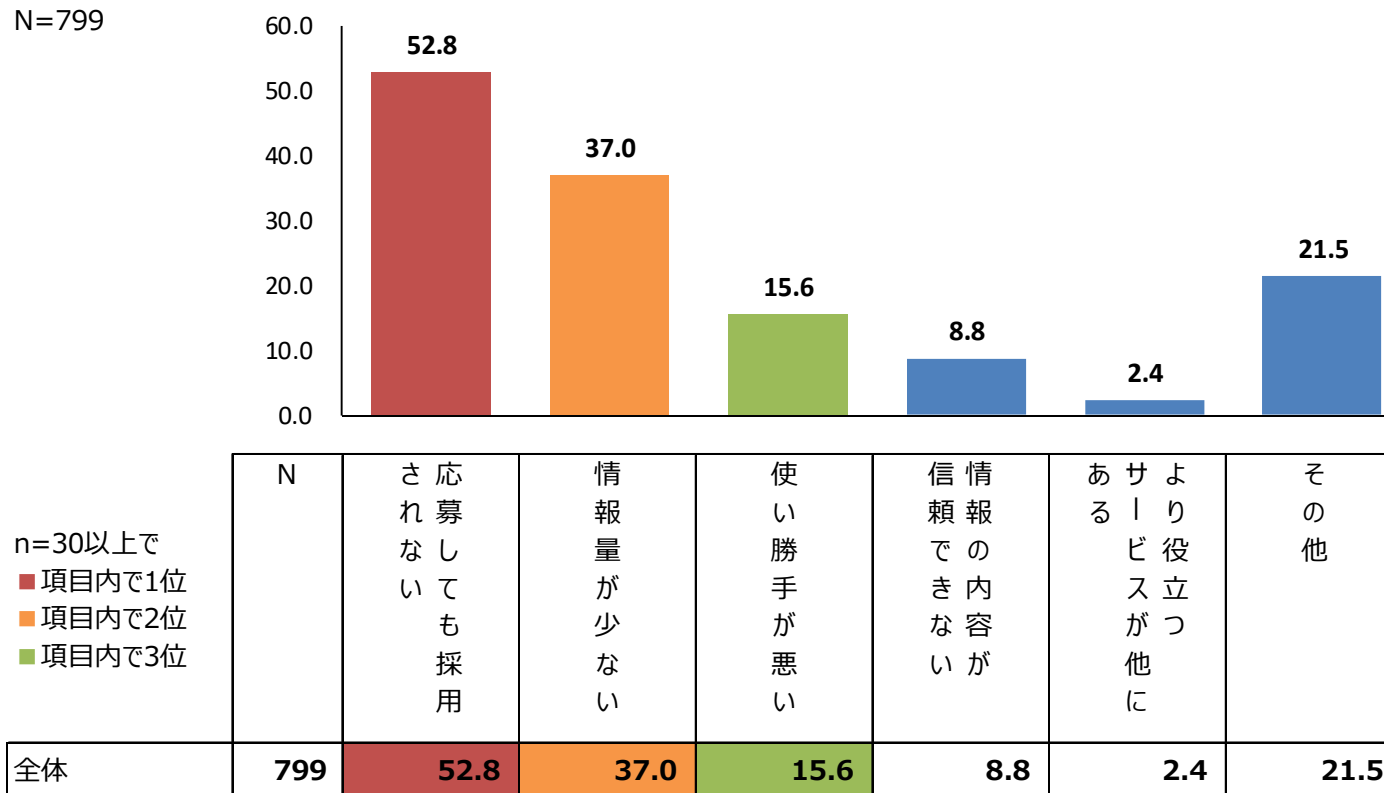
※単位：%

■ 役に立っていない(立ちそうにない)理由

質問7. 役に立っていない(立ちそうにない)理由としてあてはまるものをお選びください。(複数選択可)「より役立つサービスが他にある」を選択された方は、そのサービス名称を自由記入欄にご記入ください。

- 役に立っていない(立ちそうにない)理由は、「応募しても採用されない」という回答が52.8%と最も高く、次いで「情報量が少ない」の37.0%、「使い勝手が悪い」の15.6%の順に続いている。

求人求職機能「役に立っていない(立ちそうにない)」回答者



※全体値を降順に並び替え

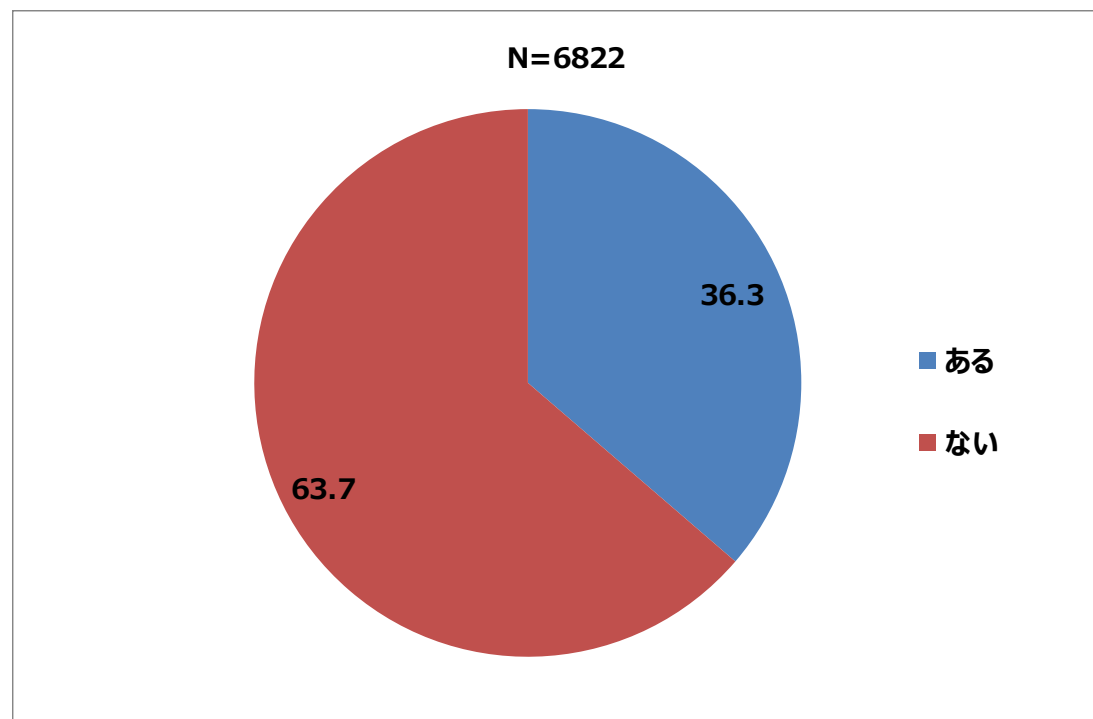
※単位：%

質問8. これまでに、JREC-IN Portalの求人求職機能（求人公募情報の検索機能、マッチングメール、求職者照会メール等）を介して就職が決まったことはありますか。（1つ選択）

- JERC-IN Portalの求人求職機能を利用して就職が決めたことがある人は、全体の36.3%であった。

求人求職機能利用者

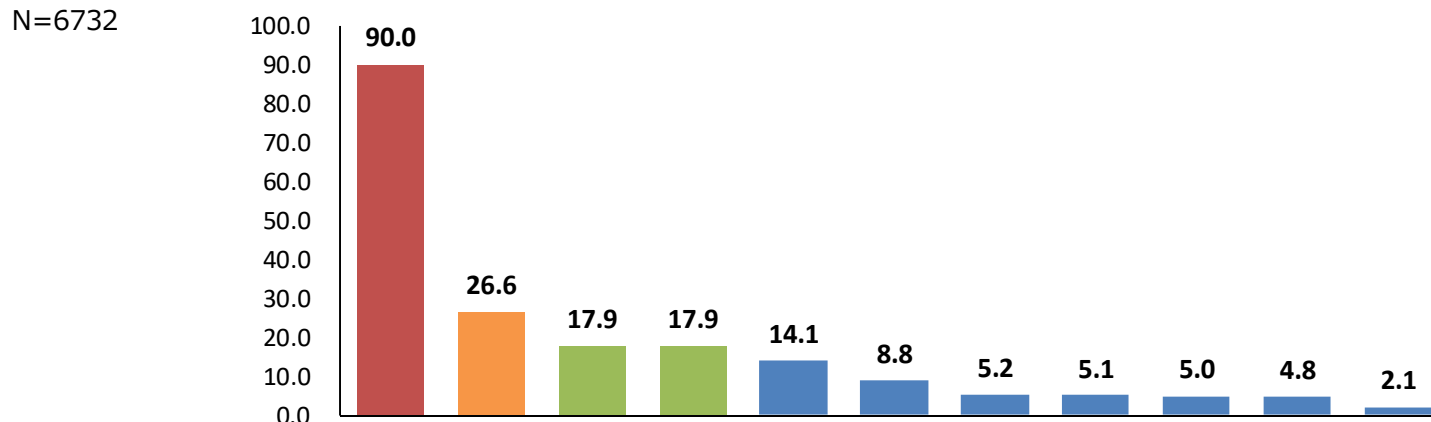
単位：%



質問9. (任意) (JREC-IN Portal以外の求人・求職情報サービスを含め、) どのような職を探していますか。(複数選択可)

- 希望職種は「(国内) 大学・公的研究機関の研究職」という回答が90.0%と突出して高く、次いで「(国内) 大学・公的研究機関の研究職以外(研究補助者を含む)」の26.6%、「(海外) 大学・公的研究機関の研究職」「企業の研究開発技術職」の17.9%の順に続いている。

求人求職機能利用者



N	研究職	公的研究機関の(国内)大学・	(国内)大学・公的研究機関の研究職以外(研究補助者を含む)	公的研究機関の(海外)大学・	企業の研究開発技術職	専門学校の教員職	コーディネーター、タレント等	企業の研究開発技術職以外	広報、コミュニケーション等	研究機関の研究職以外	小中学校の教員職	その他
全体	6732	90.0	26.6	17.9	17.9	14.1	8.8	5.2	5.1	5.0	4.8	2.1

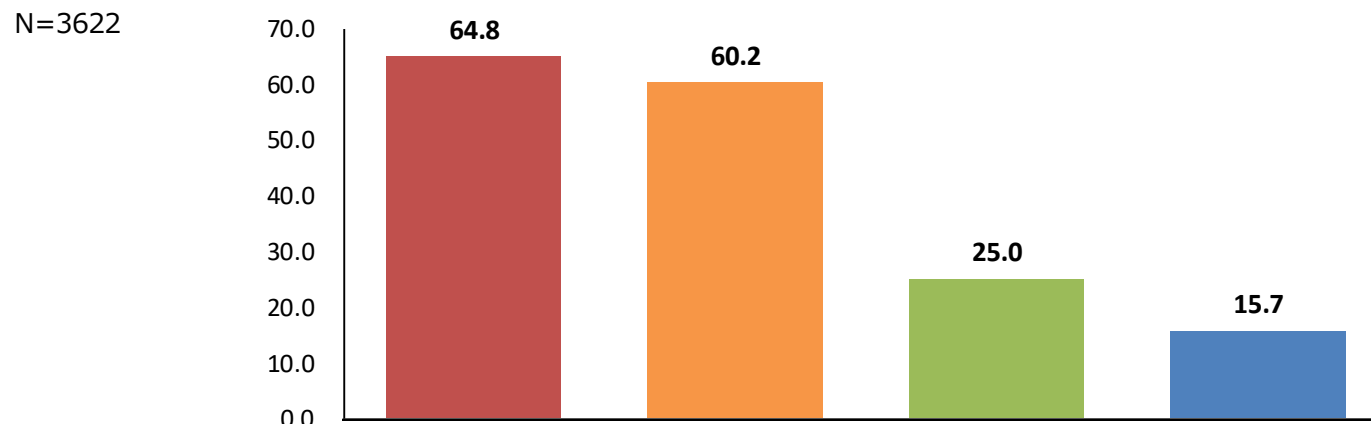
n=30以上で
 ■ 項目内で1位
 ■ 項目内で2位
 ■ 項目内で3位

※全体値を降順に並び替え
 ※単位：%

質問10. (任意) JREC-IN Portalでは、研究人材の多様なキャリアパス開拓を支援するため、大学・公的研究機関のアカデミックポスト以外の求人情報も掲載しています。今後、あなたはどのような機関のポストの情報を希望しますか？(複数選択可) また、希望の職種・業務内容等を自由記述でお答え下さい。

- 求人情報掲載を希望する機関は、「官公庁・地方自治体」が64.8%と最も高く、次いで僅差で「民間企業」の60.2%、「小中高校等の教育機関」の25.0%の順が続いている。

任意回答者



	N	官公庁・地方自治体	民間企業	小中高校等の教育機関	その他
全体	3622	64.8	60.2	25.0	15.7

n=30以上で
 ■ 項目内で1位
 ■ 項目内で2位
 ■ 項目内で3位

※全体値を降順に並び替え

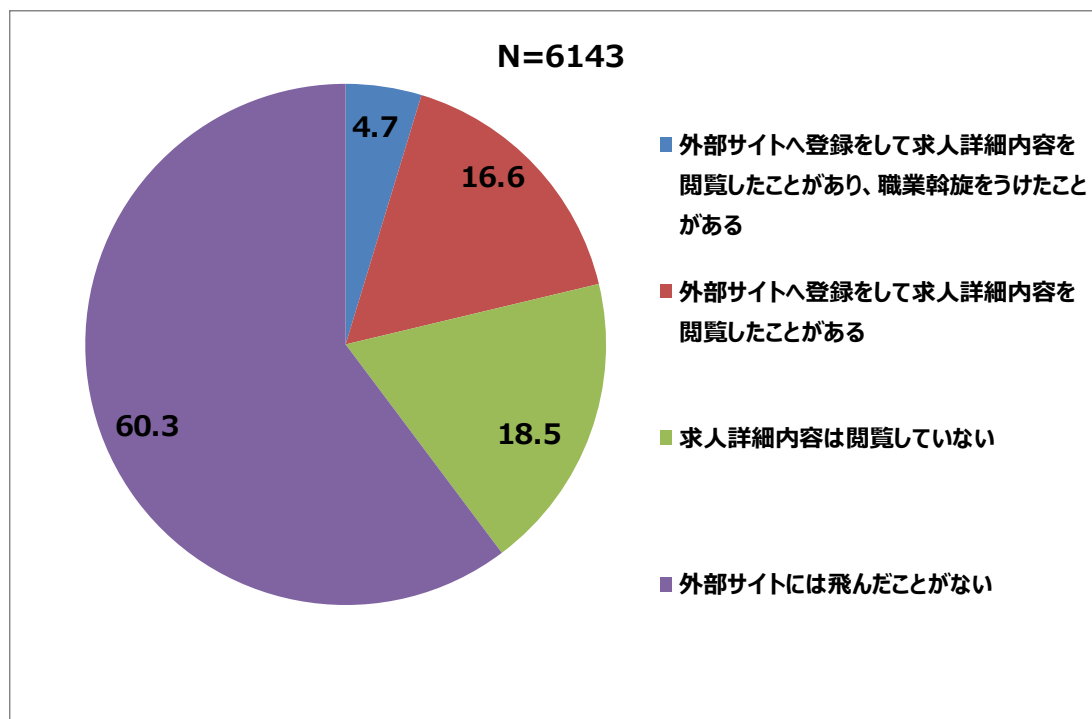
※単位：%

質問11. (任意) REC-IN Portalでは、博士人材のキャリア支援実績のある複数の民間エージェントから提供を受けた社名非公開の民間企業求人情報を掲載しています。非公開となっている求人情報の詳細内容を知るためには、各民間エージェントサイト（以下、外部サイト）へリンクで飛んだ後、外部サイトへの登録が必要となっています。外部サイトのご利用状況をお聞かせください。（1つ選択）

- 外部サイトの利用状況は、60.3%が「外部サイトには飛んだことがない」と回答。外部サイトに飛んだことのある36.7%のうち、「求人内容は閲覧していない」が18.5%、「外部サイトへ登録をして求人詳細内容を閲覧したことがある」が16.6%、「外部サイトへ登録をして求人詳細内容を閲覧したことがあり、職業斡旋を受けたことがある」は僅か4.7%であった。

任意回答者

単位：%



質問12. 求人公募情報に、以下の新機能が追加されました。

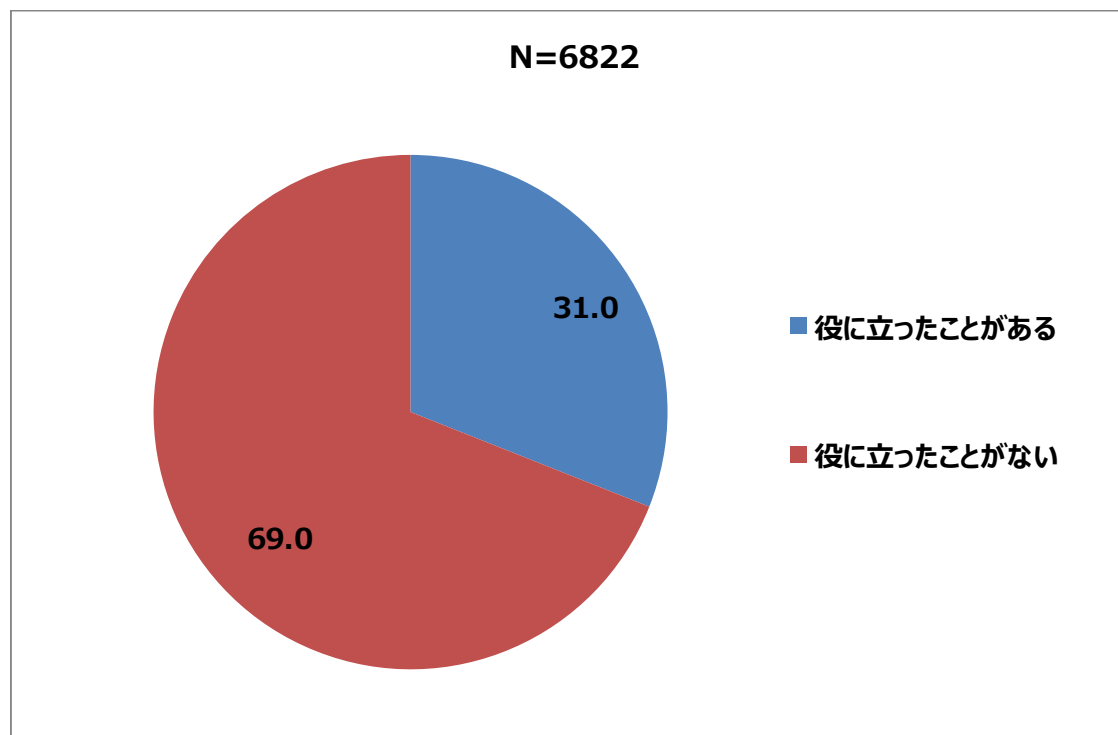
- ・電子応募の可否を示す「電子応募対応あり」アイコンと詳細を表示する
- ・応募に配慮する場合の「応募上の配慮あり」アイコンと詳細を表示する
- ・応募に関するURLへのハイパーリンクを表示する

これらの機能は役に立っていますか？（1つ選択）また、ご意見等があれば自由入力欄を使って、具体的にお知らせください。

- 新機能について、「役に立ったことがある」という回答は31.0%であった。

求人求職機能利用者

単位：%

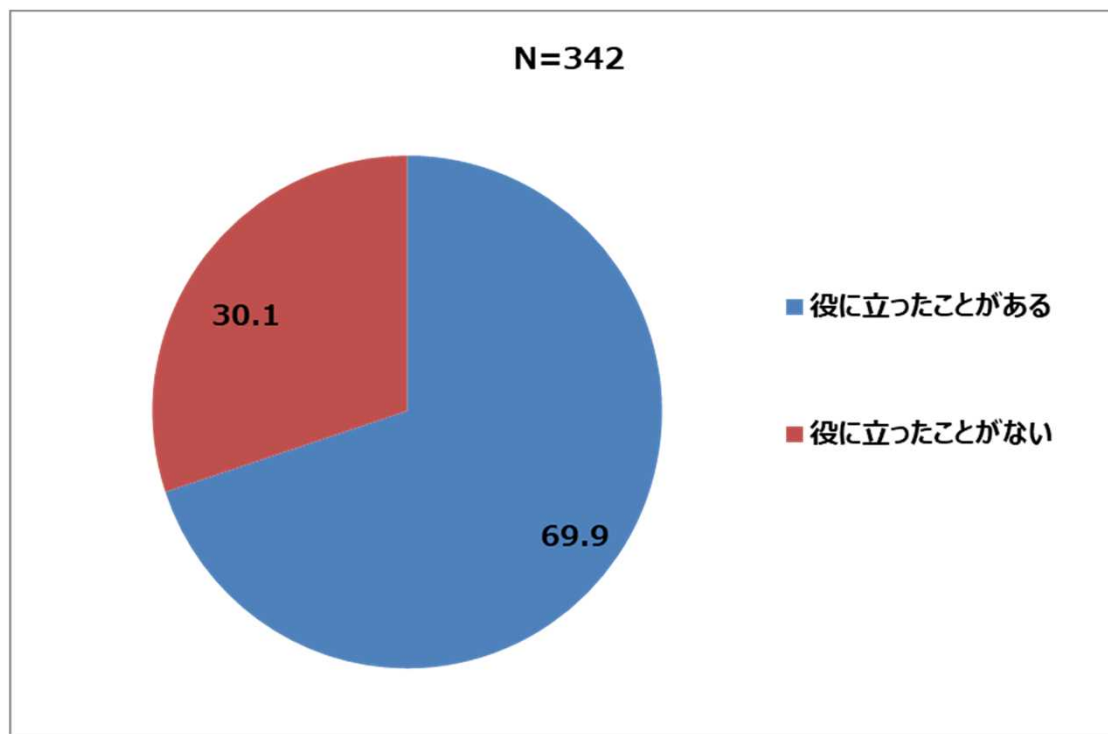


質問13. JREC-IN Portalでは、求職者の詳細なプロフィールを登録し、求人機関が検索し、照会メールを受けとることが出来ます。この機能は役に立ちましたか？（1つ選択）また、ご意見等があれば自由入力欄を使って、具体的にお知らせください。

- 照会メール機能について、69.9%が「役に立ったことがある」と回答した。

求職者情報登録機能利用者

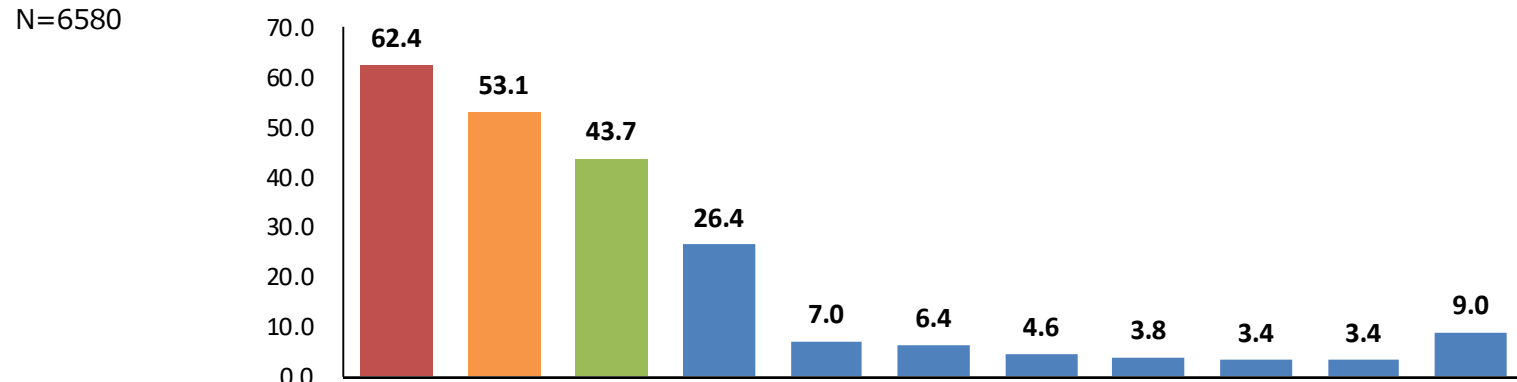
単位：%



質問14. (任意) JREC-IN Portal以外の求人情報の入手方法をお教えてください。(複数選択可)

- JREC-IN Portal以外の求人情報の入手方法は「各大学・機関のホームページ求人欄」という回答が62.4%と最も高く、次いで「学会ホームページや学会誌の求人欄」の53.1%、「上司・知人等の紹介」の43.7%の順に続いている。

任意回答者



N	求人欄	各大学・機関のホームページ	学会ホームページや学会誌の求人欄	上司・知人等の紹介	Web検索から	民間の求人サイト	Twitter, SNS, etc.	求人検索エンジン	民間の人材紹介・斡旋会社	支援部門(キャリア支援など)	所属機関の就職支援	その他	特になし
全体	6580	62.4	53.1	43.7	26.4	7.0	6.4	4.6	3.8	3.4	3.4	3.4	9.0

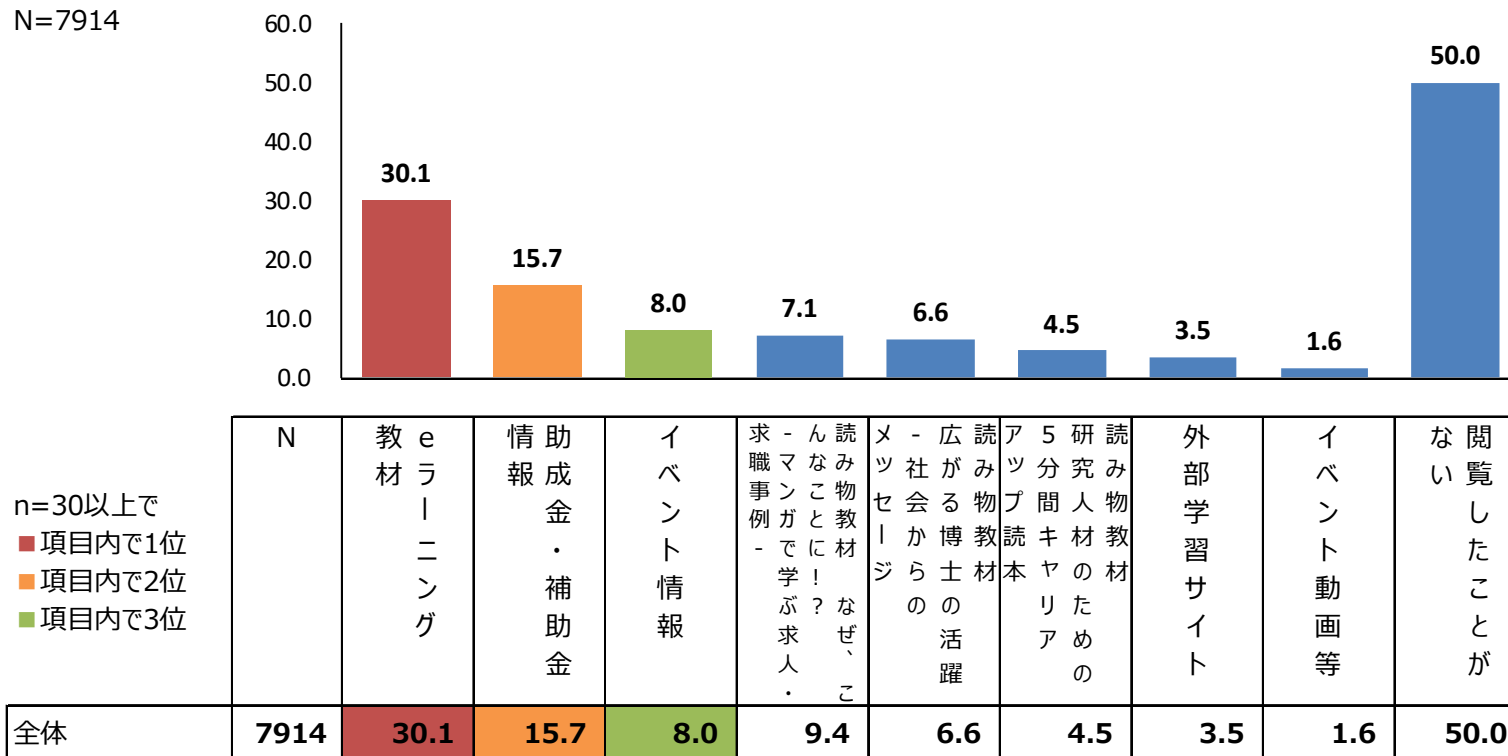
n=30以上で
 ■ 項目内で1位
 ■ 項目内で2位
 ■ 項目内で3位

※全体値を降順に並び替え
 ※単位：%

質問15. (任意) 閲覧したことのあるコンテンツをお選びください。(複数選択可)

- 閲覧したことのあるコンテンツは、「eラーニング教材」が30.1%と最も高く、次いで「助成金・補助金情報」の15.7%、「イベント情報」の8.0%と続いている。一方、50.0%と半数は、各コンテンツを「閲覧したことがない」と回答している。

任意回答者



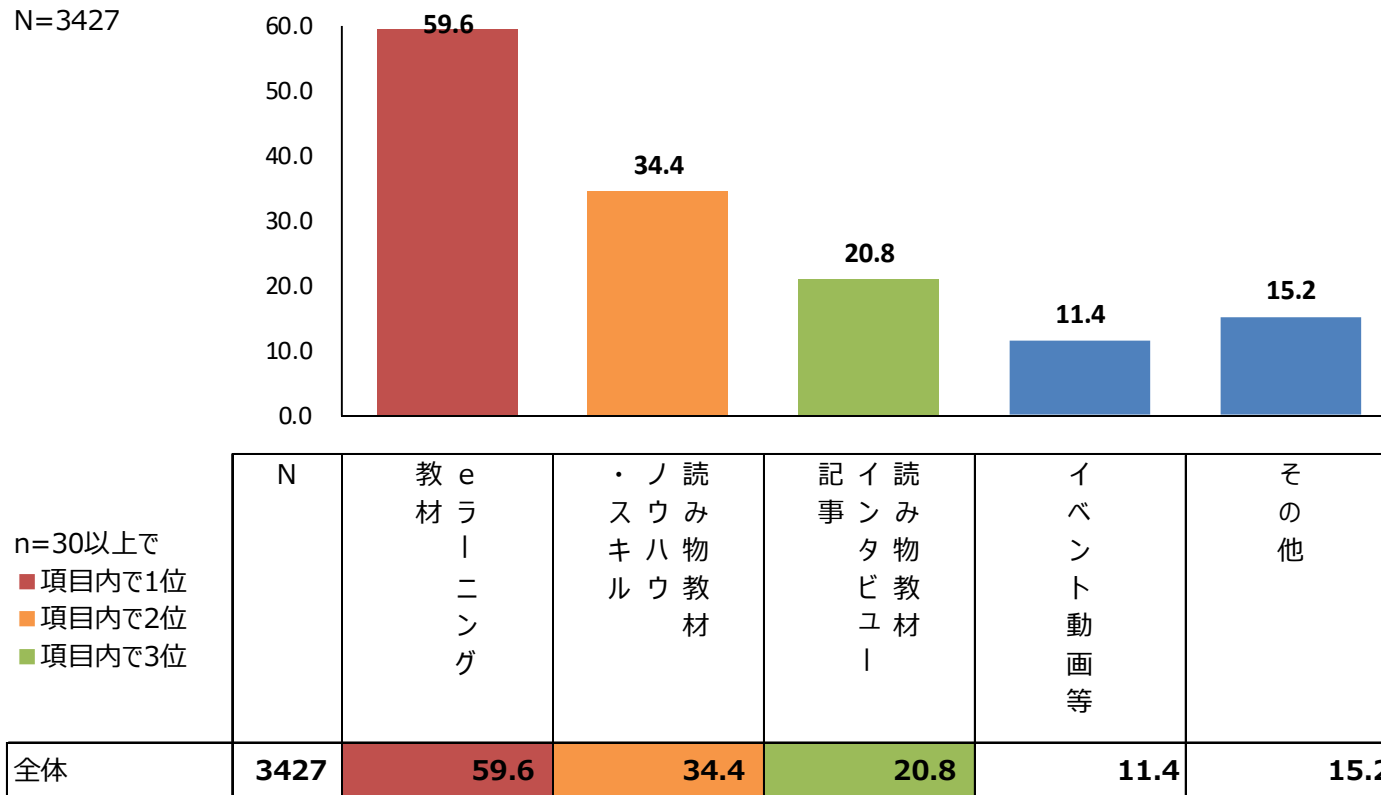
※全体値を降順に並び替え

※単位：%

質問16. (任意) 今後、JREC-IN Portalで提供して欲しいコンテンツをお選びください。(複数選択可) また、その理由を自由記入いただけますと幸いです。

- 今後提供して欲しいコンテンツは「eラーニング教材」という回答が59.6%と最も高く、次いで「読み物教材 ノウハウ・スキル」の34.4%、「読み物教材 インタビュー記事」の20.8%の順が続いている。

任意回答者



※全体値を降順に並び替え

※単位：%

質問17. (任意) JREC-IN Portalについてご意見がございましたらご自由に記載ください。(複数選択可)

■ 各回答別に、自由記述回答の一部を抜粋。 ※ランダムに掲載。なお、それ以外の回答はFA集を参照。

【Web応募 N=518】-----

- JREC-INからの応募ができる公募が増えるような取り組みをして欲しい。なぜWeb応募が主流にならないのか調査して公表する等、問題提起して欲しい。どうしても前例踏襲的になりがちなので、機能を用意するだけでは利用が進まない。しかし応募する側からは個別の書式に合わせて履歴書を作成する等の余計な手間が省けるなら研究に時間をその分使えるので、web応募の普及には期待している。
- JRECが率先して音頭をとることで、web応募ができる求人が増えると思います。地道に続けていただけるとありがたいです。
- キーワードだけだと関係のない分野の求人がピックアップされるので、そこを改善してほしい。
- とても良いと思います。具体的に気になっているのは、締切り順にソートした時に、急がなければならない順ではなく、余裕のある日時から並んでしまうので、出来れば締切り日直近からソートできると良いかと思いました。
- 入力後の先方の対応が見えない。受理したかどうかの回答をもらえない為、受理の有無を明確に示してほしい。コンタクトしやすいようにしてほしい

【履歴書・業績入力 N=307】-----

- JREC-INに公募情報を掲載する機関に対して、共通フォーマットの履歴書業績表利用を義務づけて欲しい。
- research mapの情報とリンクしていると使いやすいと思う 各組織の求める書式があるので、JREC-IN側から統一書式となるようなキャンペーンを展開してほしい。履歴書をつくるのに、人を雇っている状態を解消したい
- 各企業ごとに書式が異なるので、清書は必要です。しかし、何を書けばよいかを整理するためには、良いツールです。
- 履歴書・業績を入力し保存したかたちで、いつでも印刷できるようなシステムを搭載していただけると良いかと思います。

【求職者情報（機関へのアピール） N=133】-----

- こちらの条件も付加できるとよい
- どのくらいの機関の方が自身の情報をご覧になったか、本情報に登録した内容が活用されているか、こちらが理解できる機能があると良い

【公募項目について N=214】-----

- JREC-INのフォーマットに従って、過不足なく記述させるようにしてほしい。少なくとも、空欄のままであるとか、添付書類参照というのはあり得ない。
- 待遇（給与、ボーナス、交通費支給、共済等）が不明な求人情報が多い。国立大学だと、求人応募後に不良待遇を明かされることも多いので、公募に際しては、可能な限り具体的に待遇面を記載するように圧力をかけて欲しい。
- 定年が何歳に設定してあるかを明記してほしい。

【JREC-IN Portalからの情報発信 N=105】

- 月1回程度で良いので、コンテンツの紹介メールを発信して欲しいです。メールをきっかけにWebサイトを参照する機会を増やしたいです。
- 分野や職位ごとの就職内定率などの統計データが欲しい。

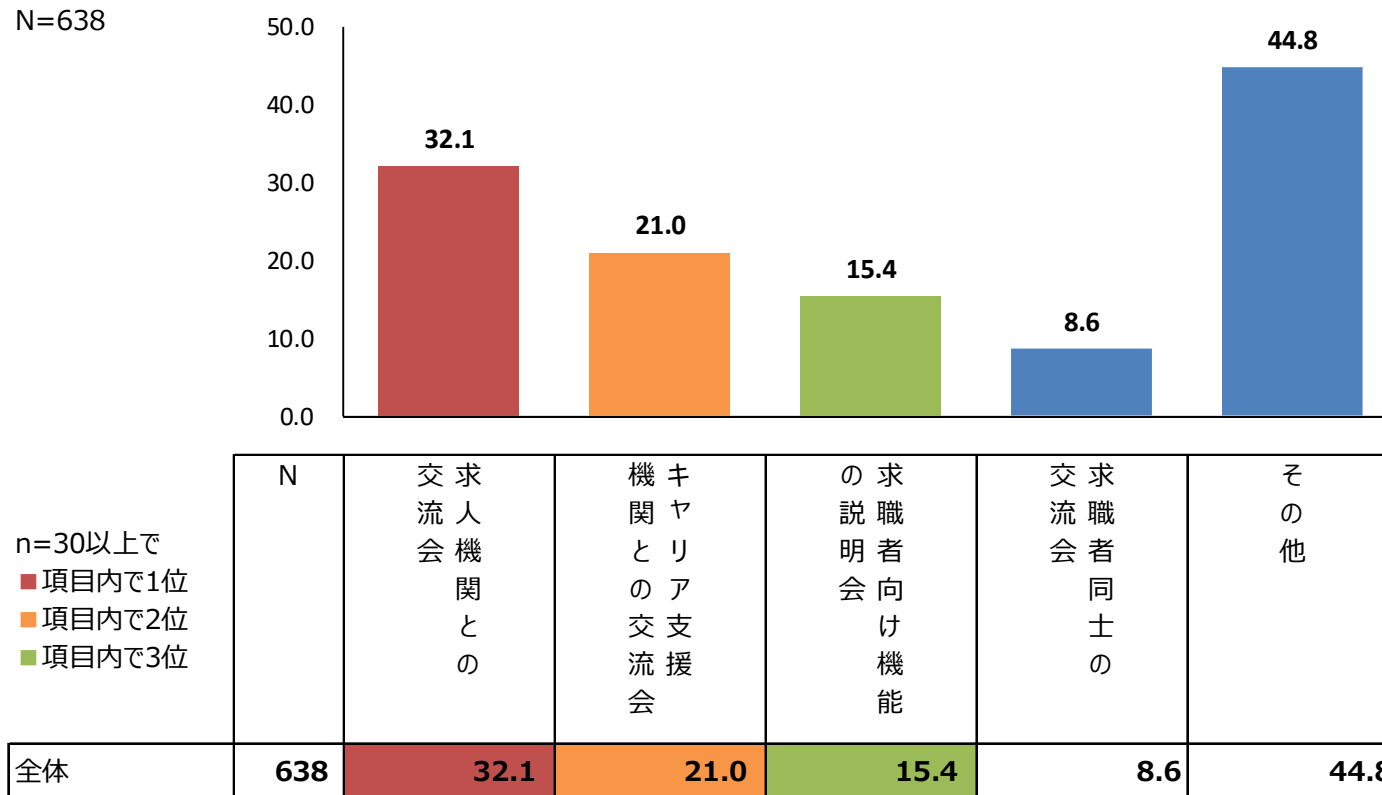
【その他 N=535】-----

- 「出来レース」の求人情報を排除するか、「出来レース」であった場合の機関名の公表と利用停止措置を願います。
- JREC-IN Portalで公募が決まった人のレポートなどの紹介があると良いですね。
- JREC-INの存在により、仕事を探す手間が圧倒的に減っているので、このシステムは非常にありがたい。その一方で、採用側がまだシステムの利点を十分に活用していないと思われるので、何とかその部分の啓蒙を進めていただけると、サービスがさらに素晴らしいものになると思う。

質問18. (任意) 今後JREC-IN Portalで開催してほしいイベントはありますか。(複数選択可) また、その理由を自由記入いただけますと幸いです。今年度は、[博士と産業界の橋渡し -大学に求められる役割とは?-]をサイエンスアゴラにて開催しました(11/17)。

- 今後、開催してほしいイベントは「求人機関との交流会」という回答が32.1%と最も高く、次いで「キャリア支援機関との交流会」の21.0%、「求職者向け機能の説明会」の15.4%の順が続いている。

任意回答者



※全体値を降順に並び替え

※単位：%



質問票



質問1. JREC-IN Portalをどのくらいの頻度でご利用ですか。（1つ選択）

1. ほぼ毎日
2. 週2、3回程度
3. 週1回程度
4. 月1回程度
5. 2～3ヶ月に1回程度
6. 半年に1回程度以下
7. 初めて使った
8. ほとんど利用していない
9. マッチングメールで興味のある求人が届いた時のみ探す

質問2. JREC-IN Portalにユーザー登録をしていますか。（1つ選択）

1. 登録している
2. 登録していない

質問3. JREC-IN Portalで利用している機能、コンテンツをお選びください。（複数選択可）※マッチングメールは登録ユーザーのみ利用可能です。

1. 求人求職機能（検索、マッチングメール等）
2. eラーニング教材
3. キャリアアップ読本等のコンテンツ、外部学習サイト情報、イベント・助成金情報

質問4. 求人求職機能のうち、どの機能を利用されているか、お選びください。表示された範囲内で複数回答が可能です。（複数選択可）

1. 求人公募情報検索機能
2. WEB応募機能
3. JREC-IN Portal書式での履歴書、業績リスト作成機能
4. 求職者情報登録
5. マッチングメール

質問5. JREC-IN Portalは求人情報を探すのに役立っていますか。または、役に立ちそうですか。（1つ選択）

1. とても役に立っている（立ちそう）
2. まあ役に立っている（立ちそう）
3. あまり役に立っていない（立ちそうにない）
4. 全く役に立っていない（立ちそうにない）

質問6. 役に立っている（立ちそうな）理由として当てはまるものをお選びください。（複数選択可）※「その他」を選択した場合は100文字以下でご記入ください。

1. 無料で利用できる
2. 求職活動が効率化できる
3. 公的機関のサービスであり信頼できる
4. 情報量が多い
5. 他に類似のサービスがない
6. その他（自由記述）

質問7. 役に立っていない（立ちそうにない）理由として当てはまるものをお選びください。（複数選択可）「より役立つサービスが他にある」を選択された方は、そのサービス名称を自由記入欄にご記入ください。※「より役立つサービスが他にある」、「その他」を選択された方は、100文字以下でご記入ください。

1. 情報量が少ない
2. 応募しても採用されない
3. 使い勝手が悪い
4. 情報の内容が信頼できない
5. より役立つサービスが他にある（自由記述）
6. その他（自由記述）

質問8. これまでに、JREC-IN Portalの求人求職機能（求人公募情報の検索機能、マッチングメール、求職者照会メール等）を介して就職が決まったことはありますか。（1つ選択）

1. ある
2. ない

質問9.（JREC-IN Portal以外の求人・求職情報サービスを含め、）どのような職を探していますか。（複数選択可）※「その他」を選択された方は100文字以下でご記入ください。

1. （国内）大学・公的研究機関の研究職
2. （国内）大学・公的研究機関の研究職以外（研究補助者を含む）
3. （海外）大学・公的研究機関の研究職
4. （海外）大学・公的研究機関の研究職以外（研究補助者を含む）
5. 企業の研究開発技術職
6. 企業の研究開発技術職以外
7. 専門学校の教員職
8. 小中高等学校の教員職
9. リサーチアドミニストレータ、コーディネータ等
10. 広報、サイエンスコミュニケーター等
11. その他

質問10. JREC-IN Portalでは、研究人材の多様なキャリアパス開拓を支援するため、大学・公的研究機関のアカデミックポスト以外の求人情報も掲載しています。今後、あなたはどのような機関のポストの情報を希望しますか？（複数選択可）また、希望の職種・業務内容等を自由記述でお答え下さい。

1. 民間企業（自由記述）
2. 官公庁・地方自治体（自由記述）
3. 小中高校等の教育機関（自由記述）
4. その他（自由記述）

質問11. JREC-IN Portalでは、博士人材のキャリア支援実績のある複数の民間エージェントから提供をうけた社名非公開の民間企業求人情報を掲載しています。非公開となっている求人情報の詳細内容を知るためには、各民間エージェントサイト（以下、外部サイト）へリンクで飛んだ後、外部サイトへの登録が必要となっています。外部サイトのご利用状況をお聞かせください。（1つ選択）

1. 外部サイトへ登録をして求人詳細内容を閲覧したことがあり、職業斡旋をうけたことがある
2. 外部サイトへ登録をして求人詳細内容を閲覧したことがある
3. 求人詳細内容は閲覧していない
4. 外部サイトには飛んだことがない

質問12. 求人公募情報に、以下の新機能が追加されました。

- ・電子応募の可否を示す「電子応募対応あり」アイコンと詳細を表示する
- ・応募に配慮する場合の「応募上の配慮あり」アイコンと詳細を表示する
- ・応募に関するURLへのハイパーリンクを表示する

これらの機能は役に立っていますか？（1つ選択）また、ご意見等があれば自由入力欄を使って、具体的にお知らせください。

1. 役に立ったことがある（自由記述）
2. 役に立ったことがない（自由記述）

質問13. JREC-IN Portalでは、求職者の詳細なプロフィールを登録し、求人機関が検索し、照会メールを受けとることが出来ます。

この機能は役に立ちましたか？（1つ選択）また、ご意見等があれば自由入力欄を使って、具体的にお知らせください。

1. 役に立ったことがある（自由記述）
2. 役に立ったことがない（自由記述）

質問14. JREC-IN Portal以外の求人情報の入手方法をお教えてください。（複数選択可）※「民間の求人サイト」・「民間の人材紹介・斡旋会社」・「その他」を選択された方は100文字以下でご記入ください。

1. 各大学・機関のホームページ求人欄
2. 学会ホームページや学会誌の求人欄
3. Web検索から
4. Twitter等のSNSを通じて
5. 上司・知人等の紹介
6. 民間の求人サイト（自由記述）
7. 民間の人材紹介・斡旋会社（自由記述）
8. 所属機関の就職支援部門（キャリア支援室など）
9. researchmap <http://researchmap.jp/>
10. その他（自由記述）
11. 特にない

質問15. 閲覧したことのあるコンテンツをお選びください。（複数選択可）

1. eラーニング教材
2. 読み物教材 なぜ、こんなことに!?-マンガで学ぶ求人・求職事例-
3. 読み物教材 広がる博士の活躍-社会からのメッセージ
4. 読み物教材 研究人材のための5分間キャリアアップ読本
5. イベント動画等
6. 外部学習サイト
7. イベント情報
8. 助成金・補助金情報
9. 閲覧したことがない

質問19. 今後、JREC-IN Portalで提供して欲しいコンテンツをお選びください。（複数選択可）また、その理由を自由記入いただけますと幸いです。

1. eラーニング教材（自由記述）
2. 読み物教材 ノウハウ・スキル（自由記述）
3. 読み物教材 インタビュー記事（自由記述）
4. イベント動画等（自由記述）
5. その他（自由記述）

質問17. JREC-IN Portalについてご意見がございましたらご自由に記載ください。(複数選択可)

1. Web応募 (自由記述)
2. 履歴書・業績入力 (自由記述)
3. 求職者情報 (機関へのアピール) (自由記述)
4. 公募項目について (自由記述)
5. JREC-IN Portalからの情報発信 (自由記述)
6. その他 (自由記述)

質問18. 今後JREC-IN Portalで開催してほしいイベントはありますか。(複数選択可) また、その理由を自由記入いただけますと幸いです。

今年度は、「博士と産業界の橋渡し -大学に求められる役割とは?-」をサイエンスアゴラにて開催しました (11/17)。

1. 求職者向け機能の説明会 (自由記述)
2. 求人機関との交流会 (自由記述)
3. 求職者同士の交流会 (自由記述)
4. キャリア支援機関との交流会 (自由記述)
5. その他 (自由記述)

質問19. 年齢をお選びください。(1つ選択)

1. 10代
2. 20代
3. 30～34歳
4. 35～39歳
5. 40～44歳
6. 45～49歳
7. 50代
8. 60代
9. 70代以上

質問20. 現在お住まいの地域をお選びください。(1つ選択)

1. 日本
2. 日本以外 (自由記述)

質問21. 現在の所属をお選びください。(複数ある場合は主たるもの) (1つ選択) ※「その他」を選択された方は100文字以下でご記入ください。

1. 大学・短大
2. 公的研究機関
3. その他公的機関 (官公庁、公益法人等)
4. 大学・短大以外の教育機関
5. 企業
6. 病院等医療機関
7. 所属なし (個人)
8. その他

質問22. 現在の職種をお選びください。(1つ選択) ※「その他」を選択された方は100文字以下でご記入ください。

1. 機関の長相当 (学長、研究所長等)
2. 教授相当 (大学・高専等の教授、研究機関の部・室・グループ長等)
3. 准教授・常勤専任講師相当 (大学・高専等の准教授、常勤専任講師、研究機関の主任研究員等)
4. 助教相当 (大学・高専等の助教等)
5. 研究員・ポスドク相当 (研究機関の研究員、リサーチフェロー等)
6. 非常勤講師相当 (大学・高専等の非常勤講師等)
7. 研究・教育補助者相当 (助手、テクニカルスタッフ、テクニシャン、技術員、研究補助員、実験補助員、実習指導員等)
8. 研究管理者相当 (リサーチアドミニストレータ、コーディネータ、プログラムオフィサー等)
9. 研究開発・技術者相当 (研究開発者、技術者、エンジニア等)
10. 専門学校・小中高等の教員相当 (専門学校の教員、小中高等学校の教員等)
11. コミュニケーター相当 (広報、サイエンスコミュニケーター、科学技術スペシャリスト、科学技術ジャーナリスト等)
12. 学生 (博士)
13. 学生 (修士・学部)
14. 企画
15. 設計・開発
16. 製造
17. 営業・販売
18. 調査・コンサルティング
19. 一般事務
20. 医師
21. 看護師
22. なし
23. その他

質問23.現在の雇用の任期をお選びください。(残りではなく着任から数えた全体の期間。形式上は毎年度の更新制であっても実質的に保証されていると思われる場合はその期間) (1つ選択)

1. 1年以下
2. 1年を超えて2年以下
3. 2年を超えて3年以下
4. 3年を超えて4年以下
5. 4年を超えて5年以下
6. 5年を超える(有期)
7. 無期
8. 求職中
9. その他

質問24. あなたの専門に最も近い分野をひとつお選びください。(1つ選択)

1. 人文学
2. 社会科学
3. 数物系科学
4. 化学
5. 工学
6. 生物学
7. 農学
8. 医歯薬学
9. 芸術
10. 総合領域
11. 複合新領域
12. 上記のどれにも当てはまらない